

[.que] "sigh & calm down kyusyu Tour"

Nao Kakimoto



[.que] Nao Kakimoto

1987年生。大阪府在住の音楽家。
アコースティックギターを基調に、繊細なエレクトロニクス、柔らかで清涼感溢れるサウンドを奏でる。
2010年より大阪で[.que]としての活動を開始
2010年4月、高橋幸宏氏(YMO:pupa)を審査員に迎えたFRED PERRY×MySpace 楽曲コンテスト "FRED PERRY / WHY?"にて優秀楽曲として評価される。
これまでに数々のコンピレーションアルバムに参加、SCHOLEHOPEPROJECT、宮内優里の"ほんじつのおんがく"、one day diary とのコラボレーションなど。
コンポーザー、サウンドデザイナーとしても活動しており、空間演出、映像作品への楽曲提供等、その活動は多岐に渡っている。
今後活躍が期待される若手クリエイターの一人である。
2012年5月には自身のレーベル embrace label より 1st album "sigh"、また7月には"sigh"よりも以前に制作された、配信限定だった"calm down"をCD化した2nd album をリリース。

discography:



Arita Momoko 有田桃子

カシオトーンを操り独特の世界観を持つ有田桃子。絵画的な音楽性、へろへろでいびつな音は、シンプルが故に聞く人の心に染み入る。2012年4月に自主音源「夕べの祈り」を作成、発表。

Inamasu Kenta

特に音源のリリース等はなく、身の周りの友人の催し事などで演奏活動が続いている。主にいつもは BEATNOIR (岩橋宏二との共演)、夜の顔(小貫誠との共演)で演奏。



VJ : kaoru

京都出身、大阪在住。
芸大在学時に音と映像を題材とする作品を制作。
2011年よりインストゥールセンチメンタルバンド「六階」の専属VJとして大阪を中心に活動。
同時にエレクトロニカ、ダブステップなどのビートシーンからポストロック、エクスペリメンタルミュージックなど、ジャンルの垣根を飛び越え様々なイベントでVJを務める。
プログラミングと実写を混ぜ合わせた繊細で情緒的な映像は見るものを温かく魅了する。
2012年より「六階」を脱退し、フォークトロンिका「[.que]」の専属VJを務める。

Nakao Sho

1982年 長崎生まれ
ギター・シンセサイザー・サンプリングを Laptop でプロセッシングし深く揺らぎに満ちたアンビエントドローン構築する。
2012年3月に初のライブを SND / NHK Japan tour 福岡公演で披露、その後2012年4月 Sylvain Chauveau 福岡公演 "Concert in kit" for 24 people、2012年6月 "duenn presents "ex" feat MERZBOW" にも出演するなど着実にキャリアを積み上げる。福岡で真の意味でアンビエントドローンアーティストであり、かつ良質な音源を収集するリスナーでもある。
2012年アナログフォーマットでのアルバム発売予定。

企画 : popmuzik records
福岡市中央区赤坂1-1-16 / TEL : (092)732-5265